

# 長野県松本ろう学校同窓会 創立 **70** 周年記念大会



日 時：平成 23 年 4 月 30 日（土）

午前 9 時 30 分より開会

場 所：長野県松本ろう学校体育館

# 同窓会創立 70 周年記念大会 次第

## ◆ 第一部 《記念式典》 (9:30 ~ 10:00)

司会：内田 博幸

- 1、開式の辞
- 2、同窓会長あいさつ
- 3、表彰状・感謝状贈呈
- 4、受賞者の謝辞
- 5、同窓会より記念品（目録）贈呈
- 6、学校長あいさつ
- 7、来賓紹介
- 8、祝電披露
- 9、閉式の辞

## ◆ 第二部 《記念講演》 (10:00 ~ 11:30)

司会：内田 博幸

### 演題 『日本最初の聾学校ふるかわたしろうと古河太四郎先生』

講師：西にし岡おか正まさ人と氏

(京都府立聾学校同窓会理事)

## ◎記念写真撮影 (11:30 ~ 12:00)

## ◆ 第三部 《祝賀会》 (12:00 ~ 14:30)

司会：中村 聖

- 1、開会の言葉
- 2、乾杯
- 3、会食
- 4、アトラクション ①ビデオ上映『映像で見る同窓会 70 年の歩み』  
②手話通訳 やまだまさこ 山田真爽子 さんのスピーチ
- 5、万歳三唱
- 6、閉会の言葉

# 《表彰》

## 【表彰状】

### ★降 籬 久 様

同窓会長を 10 年以上務め、役職を全うし同窓会発展に寄与されました。

## 【感謝状】

### ★岩手聾史研究会 様

岩手大学農学部にて「小岩井是非雄氏作の掛図調査」に対してご尽力いただきました。

### ★宇 梶 正 徳 様

同窓会創立 70 周年記念事業として「ハナミズキの植樹と石碑設置」に対してご尽力いただきました。

## 表彰謝辞

降 籬 久

この度は、ここ盛大な記念大会において、素晴らしい表彰を頂きまして、誠に有難く光栄に存じます。皆様方のおかげで、懐かしい同窓会役員を務めさせて頂きました。

特に一番忘れられないのは、同窓会創立 60 周年記念事業として「小岩井是非雄先生銅像」の建立ができたことを誇りに存じます。

これからも、同窓会だけでなく学校のためにも協力を続けて参りたいと思います。今日は、本当にありがとうございました。

(現・松本ろう同窓会相談役、(財)全日本ろうあ連盟理事(高齢部長)ほか)



★同窓会創立 60 周年記念事業として、平成 12 年 6 月 17 日「初代校長小岩井是非雄先生銅像」除幕式が行なわれました。そして同窓会より母校に「耕耘機」も贈呈いたしました。

# お礼の言葉

岩手聾史研究会

この度の東北地方太平洋沖地震により被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。被災された方々の安全と、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

松本ろう学校同窓会創立 70 周年記念式典のご案内・招待状を頂き、ありがとうございました。

去る 3 月 11 日の各県各地に発生した「東北地方太平洋沖地震」の強い地震と大津波によって交通機関などの障害がありますので、岩手聾史研究会一同は残念ながら出席できなくなりました。申し訳ありません。

松本ろう学校同窓会創立 70 周年おめでとうございます。貴会の今までのご功績に敬意を表するとともに、今後のさらなる繁栄をお祈りいたします。

「感謝状」表彰を頂き、ありがとうございます。本当に嬉しく思います。小岩井是非雄の掛軸調査と第 52 回全国ろうあ者大会 in 岩手大会で展示した特別企画「小岩井是非雄作品展」の活動したことをとても懐かしく感じています。これは岩手聾史研究会だけではなく、松本ろう学校同窓会と信濃聾史研究クラブと関係者の皆さんから様々なご協力を頂いたおかげで活動ができました。とても感謝しています。

本当にありがとうございました。

(代表 石川俊哉)



岩手聾史研究会メンバー



小岩井氏作の掛図



★第 52 回全国ろうあ者大会 in 岩手：特別企画「小岩井是非雄作品展」が公開されました。

(平成 16 年 6 月 11 日～13 日)

# 同窓会長あいさつ

長野県松本ろう学校同窓会長 葦澤正敏

本日、同窓会創立70周年記念大会を、ここ松本ろう学校において盛大に開催できますことを、遠方よりお越しいただいた皆様とともに喜びたいと思います。

私たち同窓会は、昭和15年6月16日に「私立松本聾啞学校同窓会」として初代校長の小岩井是非雄先生により設立され、今年で70周年を迎えることとなりました。

皆さんご承知のとおり、母校は長野県の中南信の広域から生徒が集まり、ともに学び、巣立ちます。私たち生徒は、先生方・地域の方々・PTA・親の会、多くの皆様方から見守られ成長してきました。

同窓会も生徒と同様に多くの皆様からのご指導をいただき、また歴代会長や諸先輩方が、苦勞を乗り越え活動を続けてこられたおかげで、同窓会の発展充実が図られ、現在に至っていると痛感します。そして同窓会は母校の発展と共にあると思います。

この70周年にあたり同窓会の歴史を振り返り、これからの新しい歴史を積み上げていく一歩にしたいと思います。皆様とともに、80年・90年・100年の歴史を築きたいと思えます。

70周年記念事業として記念樹を植え、「農機具倉庫」を母校に贈呈しました。ご活用くだされば幸いと思います。同窓会の皆様より多くの寄付をいただき、改めて感謝申し上げます。

この記念大会では同窓会アルバム「写真で見る同窓会70年の歩み」を発行しました。記念誌に代わるものとして、初めてのアルバムです。皆様には生徒に戻り楽しんでいただきたいと思い作成いたしました。記念講演には京都府の西岡正人さんにお越しいただきました。演題は「日本最初の聾学校と古河太四郎先生」です。その古河先生の苦勞を偲びながらお聞きください。

この大会の開催にご尽力いただいたPTA、先生方、親の会の皆様、関係各位に心から感謝申し上げます、挨拶とさせていただきます。

本日はありがとうございました。

そして、去る3月11日に発生した東日本大震災・長野県北部地震によって犠牲になられた皆様、被災された皆様に対し、お悔やみとお見舞い申し上げます。

# お祝いのことば

長野県松本ろう学校長 宇都宮通孝

春の大空にそびえる残雪を帯びた北アルプスの雄姿が美しいさわやかな季節を迎えました。松本ろう学校同窓会が昭和15年、力強く発足されて以来、結束を深められ、ここに創立70周年記念大会が盛会のうちに開催されますことに心からお祝い申し上げます。

平成 23 年度、皆様の母校松本ろう学校は 83 年目を迎え、幼児児童生徒 44 名、教職員総勢 77 名でスタートいたしました。今まで当たり前のように行ってきた新年度の発足が、これほど重く、そして、ありがたいということを今強く感じています。それは、東日本大震災によって数多くの尊い命が奪われ、避難所での生活を送っている皆様のことを思うと胸が締め付けられるからです。入学式を迎えられない学校が多数あるという状況の中、松本ろう学校で学ぶ子どもたちのために全力投球することを誓い、ともに助け合って生活していくことで被災された皆様の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

昨年度は記念事業として、初代校長小岩井是非雄先生が毎日温かく迎えてくださる職員玄関前に、記念樹のハナミズキを植えていただきました。周辺には白のハナミズキがあり、赤と白のハナミズキが対を成して咲くことが楽しみです。子どもたちの成長とハナミズキの成長を重ねて見守ってまいりたいと思います。

あわせて、音楽室西側に倉庫をご寄贈いただきました。子どもたちの教育活動に必要なものを大切に保管していきたいです。大事に使わせていただきたいと思います。

同窓会の皆様にお会いするたび、健やかな成長を願う後輩への思い、母校の発展を願う熱意に心うたれます。学校教育目標「声さわやか 心ゆたか 体げんき」をめざし、子どもたちの学校生活が楽しく豊かになりますよう、「わかる授業の充実」に力を入れ、職員一同心を一つにして日々精一杯取り組んでまいりたいと思います。今後ともご指導ご鞭撻の程をお願い申し上げます。

松本ろう学校同窓会創立 70 周年記念大会にあたり、同窓会が、親の会、PTA、学校、地域と連携を深め、益々発展されますことを願うとともに、同窓会の皆様の更なるご健勝をご祈念申し上げ、御礼とお祝いのことばとさせていただきます。

本日は誠にありがとうございます。

## 2010(平成22)年度：同窓会創立 70 周年記念事業



★同窓会より母校に「ハナミズキの植樹と石碑設置」と「農機具倉庫」を贈呈いたしました。

# = 長野県松本ろう学校同窓会の歩み =

昭和 15. 6.16	私立松本聾啞学校（白板校舎）にて同校同窓会創立
26. 8.15	本校（白板旧校舎）にて本会創立 10 周年記念式典開催
31. 4.15	本校（美須々校舎）にて本会第 15 回総会開催
36. 8.15	本校体育館にて本会創立 20 周年記念大会開催
41. 3.20	本校寄宿舍（旭町旧校舎）にて本会創立 25 周年記念大会開催
46. 3.21	本校体育館にて本会創立 30 周年記念大会開催
51. 3.21	本校体育館にて創立 35 周年記念大会開催
56. 3.22	本校体育館（寿校舎）にて本会創立 40 周年記念大会開催
平成 3. 4.29	本校体育館にて本会創立 50 周年記念大会開催
8. 4.28	浅間温泉本郷公民館にて本会創立 55 周年記念大会開催
12. 6.17	本校正門にて本会創立 60 周年記念事業「初代校長小岩井是非雄先生」銅像建立除幕式開催
13. 4.30	本校体育館にて本会創立 60 周年記念大会開催
17. 3.12	塩尻市アスティかたおかにて本会創立 65 周年記念大会開催
22. 6.19	本会創立 70 周年記念植樹（ハナミズキ）
<b>23. 4.30</b>	<b>本校体育館にて本会創立 70 周年記念大会開催</b>



松本ろう学校・寿校舎の雪風景



(H23年2月撮影)

# 同窓会創立70周年記念大会

## 記念講演

演題 『日本最初の聾学校と古河太四郎先生』  
ふるかわたしろう

講師：京都府立聾学校同窓会理事の西岡正人（にしおか・まさと）氏



### 【講師プロフィール】

- ・ 1959（昭和34）年、京都府舞鶴市に生まれる。（現在：京都府京都市在住）
- ・ 京都府立聾学校舞鶴分校中学部を経て、京都府立聾学校高等部を卒業。
- ・ 役員活動：京都府立聾学校同窓会理事、京都府立聾学校分校同窓会事務局長、日本聾史学会役員ほか。



古河太四郎先生胸像と校舎跡「記念碑」

- 日本最初の聾学校である「京都聾学校」。古河太四郎（ふるかわ・たしろう）先生は、京都盲啞院（初代院長）を創設し、近代日本に盲聾教育者の功績を残した。京都府内に、校舎跡地「記念碑」が3ヶ所建っている。

# 表彰状

役員功労者

降 籾 久 殿

あなたは同窓会役員の会長として長年にわたり同窓会発展に寄与されましたその功績は誠に多大であります  
創立七十周年記念大会にあたり記念品を贈りその功績を讃えここに表彰します

平成二十三年四月三十日

長野県松本ろう学校同窓会

創立七十周年記念大会実行委員会

同窓会長 葦 澤 正 殿



# 感謝状

岩手聾史研究会 殿

貴会は岩手大学農学部にて「小岩井是非雄氏作の盛岡高等農林学校時代の教材掛図」の調査と第五十二回全国ろうあ者大会岩手大会において特別企画として「小岩井是非雄作品展」公開に対して多大なご協力を頂きました  
創立七十周年記念大会にあたり記念品を贈り深いご理解とご尽力に心から感謝の意を表します

平成二十三年四月三十日

長野県松本ろう学校同窓会

創立七十周年記念大会実行委員会

同窓会長 葦 澤 正 殿



# 感謝状

宇 梶 正 徳 殿

あなたは同窓会創立七十周年記念事業として「ハナミズキ植樹と石碑設置」に対して多大なご協力を頂きました  
創立七十周年記念大会にあたり記念品を贈り深いご理解とご尽力に心から感謝の意を表します

平成二十三年四月三十日

長野県松本ろう学校同窓会

創立七十周年記念大会実行委員会

同窓会長 葦 澤 正 殿

